



「真空紫外・軟X線放射光物性研究の将来」

会場: 物性研究所6階大講義室

共催: 日本放射光学会

東京大学放射光連携研究機構

VUV・SX高輝度光源利用者懇談会

5月28日(火)

座長: 小森文夫 (ISSP)

- 13:00-13:25 01 雨宮健太 (PF) 軟X線深さ分解 XMCD による磁性薄膜の表面・界面の観察と磁性の制御
- 13:25-13:50 02 奥田太一 (広島大) 高分解能スピン分解光電子分光による固体表面スピン電子状態の観測
- 13:50-14:15 03 小副真人 (SPring-8) 放射光で見る L10-FeNi 磁性薄膜のナノスケール磁気物性
- 14:15-14:40 04 松田 巖 (ISSP) 軟X線レーザーを用いた共鳴磁気光学カー効果実験に向けて
- 14:40-15:05 05 田口宗孝 (SPring-8) 共鳴X線磁気光学カー効果の理論

座長: 辛 埴 (ISSP)

- 15:25-15:55 06 大河内拓雄 (SPring-8) 光電子顕微鏡による磁気ダイナミクス研究と SPring-8 BL25SU における今後の計画
- 15:55-16:20 07 高橋和敏 (佐賀大) SAGA-LS BL13 における時間分解光電子分光実験
- 16:20-16:50 08 早稲田嘉夫 (東北大多元研) 東北放射光施設計画の概要紹介
- 16:50-17:20 09 河田 洋 (KEK) ERL 計画及び cERL の現状
- 17:20-17:25 コメント 村上洋一 (KEK) KEK の将来計画について
- 17:25- 総合討論
- 18:00- 懇親会 柏キャンパス内カフェテリアにて

5月29日(水)

座長: 吉信 淳 (ISSP)

- 09:00-09:25 10 和達大樹 (東大工) 共鳴軟X線回折による遷移金属酸化物の磁気構造研究
- 09:25-09:50 11 石井賢司 (原子力機構・SPring-8) 強相関電子系での高分解能 RIXS
- 09:50-10:15 12 田中 新 (広島大) 遷移金属化合物における共鳴軟X線回折の理論
- 10:15-10:40 13 遠山貴己 (京大基礎研) 遷移金属化合物のL端共鳴非弾性X線散乱の理論
- 10:40-11:10 14 腰原伸也 (東工大) 加速器ベース光源とレーザーベース光源の協働が切り開く新物性科学
- 11:10-11:40 15 小笠原寛人 (SLAC) Observing in-transit species in surface chemistry using soft x-ray free electron laser
- 11:40-12:05 16 山本 達 (ISSP) 雰囲気X線光電子分光法を用いた触媒反応研究の現状と将来

座長: 木下豊彦 (JASRI)

- 13:00-13:25 17 原田慈久 (ISSP) *In situ*/ オペランド軟X線発光分光の将来構想
- 13:25-13:50 18 長坂将成 (分子研) 軟X線吸収分光法による溶液中の電気化学反応のオペランド観測
- 13:50-14:15 19 吹留博一 (東北大) グラフェンデバイスのオペランド顕微分光
- 14:15-14:40 20 島田賢也 (広島大) 高分解能 ARPES による固体電子構造の研究: 現状と将来展望

座長: 水木純一郎 (関西学院大)

- 15:00-15:25 21 橋本 信 (スタンフォード大) SSRL・ARPES ビームラインの現状と将来
- 15:25-15:50 22 伊藤孝寛 (あいちシンクロトロン光センター) あいちシンクロトロン光センター BL7U の現状
- 15:50-16:15 23 組頭広志 (PF) PF における VUV-SX ビームライン整備計画
- 16:15-16:40 24 木村真一 (分子研) UVSOR-III における真空紫外物性研究の現状と将来
- 16:40- 総合討論

